

財務諸表に対する注記

1 重要な会計方針

- (1) 引当金の計上基準について
退職給与引当金 …… 期末退職給与の自己都合要支給額に相当する金額を計上している。
- (2) 消費税等の会計処理
消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：千円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
貸付信託	18,700		11,200	7,500
定期預金	26,300	11,200		45,000
小 計	45,000	11,200	11,200	45,000
特定資産				
退職給与引当預金	4,832	1,200		6,032
小 計	4,832	1,200		6,032
合 計	49,832	12,400	11,200	51,032

3 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：千円)

科 目	当期末残高	(うち指定正 味財産からの 充当額)	(うち一般正 味財産からの 充当額)	(うち負債に 対応する金額)
基本財産				
貸付信託	7,500			
定期預金	37,500			
小 計	45,000	0	0	0
特定資産				
退職給与引当預金	6,032		1,200	
小 計	6,032	0	1,200	0
合 計	51,032	0	1,200	0